



菊陵中だより

北九州市立菊陵中学校
平成29年7月20日発行
第4号 文責 善家 三知代

■大雨災害について

この度の九州北部地方の大雨により被災された皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

7月は大雨のため北部九州各地から被害が報告されました。市内の公立小中学校も2日も休校となりました。この災害を人ごとと思わず、避難場所の確認や防災道具の準備等、防災対策について、ご家庭でも話をされて下さい。学校でも、9月1日（金）の防災の日にはシェイクアウト訓練を行います。

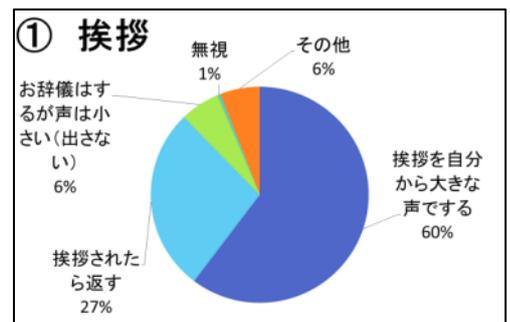


■1学期が終了します

7月20日（木）は1学期の終業式です。

終業式の中で、「晴れの日」と「曇りの日」についてお話をしました。「晴れの日」は「特別な日」、「曇りの日」とは「普通の日（日常）」という意味です。1学期に行われた行事では、各学年とも素晴らしい成果を残すことができ、関わっていただいた多くの外部の方からもお褒めの言葉をいただきました。大きな行事つまり「晴れの日」に成功したのは、生徒が「ケの日（日常）」を大切にしてきたからに他なりません。生活面でも、学習面でも、部活動でも「晴れの日」に力を出すためには、「日常」を大切にしてほしいと思います。

「3つの合言葉」のアンケートを行いました。「挨拶を大きな声で自分から行いますか？」大きな声で自分から行うと答えた生徒の割合は60%でした。「ケの日」の取組の第1番は「挨拶」です。2学期は100%を目指しましょう！



■JICA 研修員との交流会

7月5日（水）

JICA 研修員との交流会は菊陵中1年生の恒例行事となっています。今年はモロッコ、南アフリカ、ナミビア、ナイジェリアから7名の研修員をお迎えました。日本の遊び（折り紙、けん玉、あやとり）や箸使い、習字、剣道を体験していただきました。それぞれの係分担をして、挨拶や体験の説明など日本語と英語で行いました。教え方がいいのか、皆さんとても日本文化体験を楽しんでいました。うまくできるまで一生懸命教える姿、



「Good!」といいながら、笑顔でハイタッチする姿が多く見られました。

【1年生の感想より】

・習字の書き方を説明するのは難しかったけれど、みんなジェスチャーや自分が使える英語を使って頑張って教えていました。僕がこの交流会で学んだことは、「言葉が通じなくても一生懸命伝えようとすると、だいたい伝わる」ということです。でも、相手も一生懸命聞き取ろうとしなければ通じません。だから、それは、どんな人でも心を開いて受け入れようとするとわかり合えるということなんです。



■校内めぐり



3年生：音楽の授業で三味線を弾きました。最後は感謝の気持ちを込めて正式なご挨拶をしました。



3年生：数学の因数分解を黒板に解きます。



6・26 アメリカの教員12名が本校を訪問しました。授業や掃除、剣道部の活動を興味深く見学しました。



6・29 生徒会：菊陵中サミット。今年度の生徒会活動方針活動について審議を行い、承認されました。

■9月主要行事

9月 1日(金) 始業式
2日(土) 小倉北区中P連球技大会
4日(月) 課題テスト
5日(火) 体育大会練習開始
13日(水) 体育大会予行練習

14日(木) 16日(土)の代休
16日(土) 全体練習・会場準備
17日(日) 第71回体育大会
19日(火) 体育大会代休
25日(月) 3年学力診断テスト